

人材育成研究グループミーティング記録

日時： 2005年12月14日(火) 11:00~14:20

場所： 駒澤大学会館246 6-2

出席者： 越後谷(国土館) 小倉(武蔵) 池田(東京音楽) 竹田(中央学院)

坂口(東洋) 宮岡(中央)

記録者： 宮岡

1. 大会発表にむけて、パワーポイント資料の最終チェックをした。

・研修プログラムを成功させるには...

環境づくり(規程化等)の意味合いについて

1) 規程があるから受講できる

2) 受講したい人のために規程を作成する

の両方が考えられるため、発表の際はその点を説明してもらうこととしたと

同時に、論文にも加筆してもらう。

2. 論文構成について

「既存アンケートの実態調査」

アンケート集計結果のグラフの前に、前章とのつなぎの文章を担当者が加えることとした。

「新しい研修プログラムの提案」

(1) 「マネジメント・ライブラリアン研修」について

海外の管理職研修の例を挙げたあと

1) 日本の大学図書館管理職向けの必要性、

2) 「私立大学図書館管理職向けの研修プログラムの企画者としては私立大学図書館協会

が最適だと考える」

ということを書き加える。

(2) 「スタッフコンソーシアム研修」について」

スタッフコンソーシアムのやりかたの提案を一つの図にまとめる。

池田さんにより、

各担当者が持ち寄った論文をまとめてくれたので各自目を通し、各章のつなぎをふくめ、担当箇所を修正することとした。

3. 大会発表リハーサル(グループミーティング内2回、例会内1回)

小倉さんのパワーポイント操作と並行させながらの発表を通して、メンバー全員で流れを含めた詳細事項の再確認を行った。その結果、以下の3点を修正し、坂口より伊藤代表へ資料差し替え依頼をすることとなった。

P.10 [人材~相互貸借] 相互交流

P.11 サシミ部分の削除

音消し